

DRAFT®

成長可能性に関する説明資料

2020.3.17

株式会社ドラフト

ご留意事項

- 投資判断にあたりましては、必ず目論見書をご覧くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、株式会社ドラフトの業界動向及び事業内容について、株式会社ドラフトによる現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。
- これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれている内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。
- 株式会社ドラフトの実際の将来における事業内容や業績は、本資料に記載されている将来展望と異なる可能性があります。
- 本資料における将来展望に関する表明は、2020年3月17日現在において利用可能な情報に基づいて株式会社ドラフトによりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来展望に関するいかなる表明の記載も更新し、変更するものではありません。



CONTENTS

01 COMPANY INFORMATION

会社概要 | ALL HAPPY BY DESIGN インテリアや建築のデザインを通して社会をよりよく変えていく。

事業内容 | 働き方から都市の在り方まで、変化が多い市場の中で人々にとって今までにない新しい付加価値を提供。

02 OUR ADVANTAGES

当社強み | 市場の中でも知名度の高いデザイン力と、デザインを実現させる組織体制とテクノロジー。

03 GROWTH STRATEGY

成長戦略 | 拡大していく不動産・建築市場と、ライン拡張をしながら広がる当社のフィールド。

01 COMPANY INFORMATION

会社概要

ALL HAPPY BY DESIGN インテリアや建築の
デザインを通して社会をよりよく変えていく。

事業内容

働き方から都市の在り方まで、変化が多い市場の中で
人々にとって今までにない新しい付加価値を提供。



VISION

ALL HAPPY BY DESIGN

デザインの世界にHAPPYの循環を

当社グループは「ALL HAPPY BY DESIGN」という経営理念の下、
デザインの世界にHAPPYの循環を作り出し、
これによって社会に貢献することを目指しております。

COMPANY INFORMATION 会社概要

社名 | 株式会社ドラフト

代表者 | 山下 泰樹

所在地 | [TOKYO OFFICE]
東京都渋谷区神宮前1-13-9 アルテカプラザ原宿2F・3F

[OSAKA OFFICE]
大阪府大阪市中央区南船場3-9-15 御堂筋武田ビル9F

設立 | 2008年4月1日

資本金 | 20,000,000円

従業員数 | 137名 (2020年1月31日現在 / 連結子会社を含む)

子会社 | D-RAWRITE INC.

- 事業内容 |
- 1 建築、インテリアに関する企画、設計及び監理
 - 2 オフィスの企画、設計及び監理
 - 3 ディスプレイの企画、設計及び監理
 - 4 商業施設、文化施設、環境施設、観光施設等の企画、設計及び監理
 - 5 建築工事、内装工事の設計、施工及び監理
 - 6 前各号の施設等に関する施工、管理、プロジェクトマネジメント、総合的マネジメント及びコンサルティング
 - 7 都市開発、地域計画、環境計画の企画、設計及び建設コンサルティング



山下 泰樹 Taiju Yamashita

インテリアデザイナー / CEO・CDO

1981年生まれ、東京都出身。武蔵野美術大学中退、ポンド大学大学院修了。2008年にDRAFT Inc.を設立。国内におけるオフィスデザインの先駆けとして活動を開始し、数多くの話題性ある空間を手がける。近年はホテルや複合施設の環境デザイン、建築設計、プロダクトブランド「201」のデザインなど活躍の場をさらに広げている。Best of Year、SBID、INSIDEなど海外のデザイン賞を多数受賞するなど、日本の若手デザイナーとして国際的評価も高い。



常務取締役 COO

長谷川 幸司 Koji Hasegawa

1948年生まれ。明治学院大学卒。

1971年4月 大日本印刷株式会社 入社

1982年7月 ジャスコ株式会社 入社

1993年8月 株式会社タカキュー 入社

2013年12月 当社取締役就任(現任)



取締役 CFO

荒浪 昌彦 Masahiko Aranami

1969年生まれ。東京大学卒。

1992年4月 株式会社博報堂 入社

2018年4月 当社入社 執行役員 兼 経営企画部GM

2018年6月 当社取締役就任(現任)



社外取締役

結城 大輔 Daisuke Yuki

1972年生まれ。東京大学卒。

1998年4月 弁護士登録・のぞみ総合法律事務所 入所

2012年2月 米国ニューヨーク州弁護士登録

2016年6月 一般社団法人日本公認不正検査士協会 理事就任(現任)

2018年3月 当社取締役就任(現任)

COMPANY INFORMATION 会社沿革

2008 DRAFT Inc. 設立

まだオフィスデザインするという概念があまりなかった当時に、人が長い時間を過ごすオフィスこそ快適であるべきではないか、と思い創業を決意。

2012 大阪支社 設立

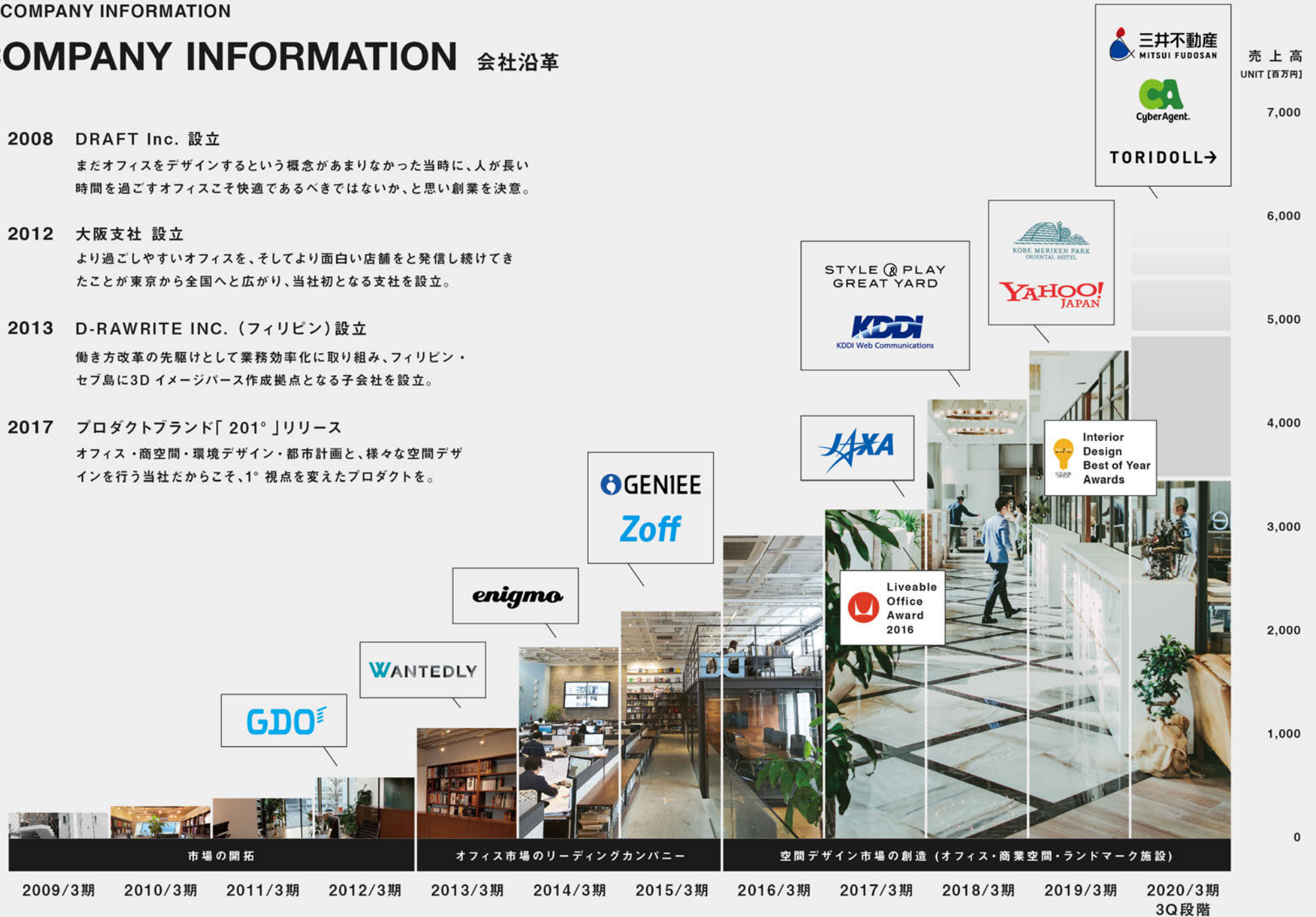
より過ごしやすいオフィスを、そしてより面白い店舗をと発信し続けてきたことが東京から全国へと広がり、当社初となる支社を設立。

2013 D-RAWRITE INC. (フィリピン) 設立

働き方改革の先駆けとして業務効率化に取り組み、フィリピン・セブ島に3D イメージパース作成拠点となる子会社を設立。

2017 プロダクトブランド「201°」リリース

オフィス・商空間・環境デザイン・都市計画と、様々な空間デザインを行う当社だからこそ、1° 視点を変えたプロダクトを。



市場の開拓

オフィス市場のリーディングカンパニー

空間デザイン市場の創造 (オフィス・商業空間・ランドマーク施設)

2009/3期

2010/3期

2011/3期

2012/3期

2013/3期

2014/3期

2015/3期

2016/3期

2017/3期

2018/3期

2019/3期

2020/3期

3Q段階

BUSINESS DESCRIPTION 事業内容

当社グループは、創業時よりヒューマンエクスペリエンスを実現するオフィスデザイン、商空間デザイン、都市開発・環境デザイン、プロダクトデザイン等、様々な領域へと事業を展開し、そのフィールドを拡大し続けております。

※当社グループでは、その空間にいる人々の心地よい体験や満足感を表現する言葉としてヒューマンエクスペリエンス(HX)を使用しております。



OFFICE DESIGN

オフィスデザイン



COMMUNITY DEVELOPMENT

都市開発・環境デザイン



COMMERCIAL SPACE DESIGN

商空間デザイン



PRODUCT DESIGN

オリジナルプロダクトデザイン

OFFICE DESIGN オフィスデザイン / オフィス環境の在り方

当社グループでは設立当初より「オフィス=コスト」ではなく、企業のビジョンをデザインによって形作り、働く人々に付加価値を生み出す場を目指したオフィスデザインを提供してまいりました。

オフィスの在り方を提案し、デザイン視点で推進してきたオフィス環境。
そして働き方改革へ。

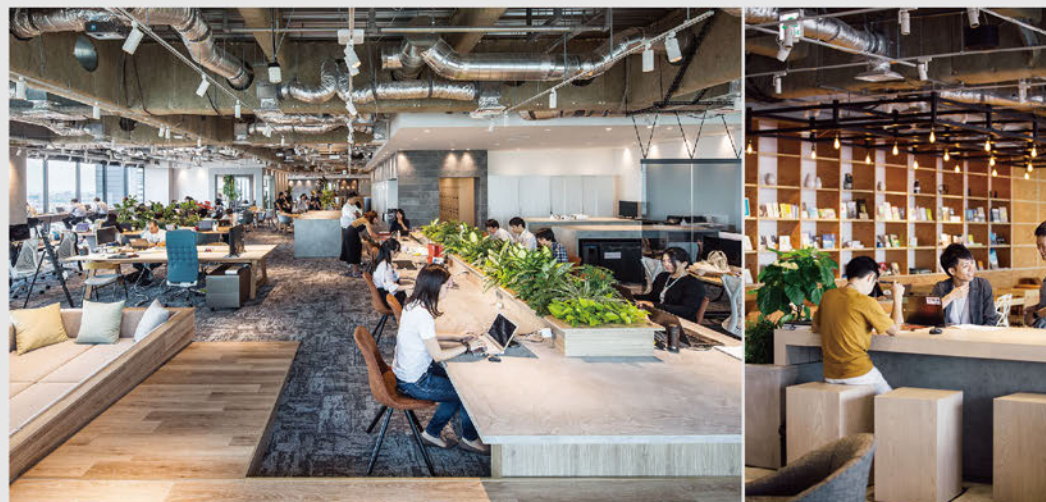
オフィス=コスト？

2008年当時のオフィスは、1区画にどれだけ効率よく社員を配置できるかが重視されていました。



ビジネス拡大のための投資へ

多くの時間を過ごす場所だからこそ、居心地のいい空間の重要性に着目し多様性に富んだ働き方が出来る場へとオフィス空間を昇華させました。



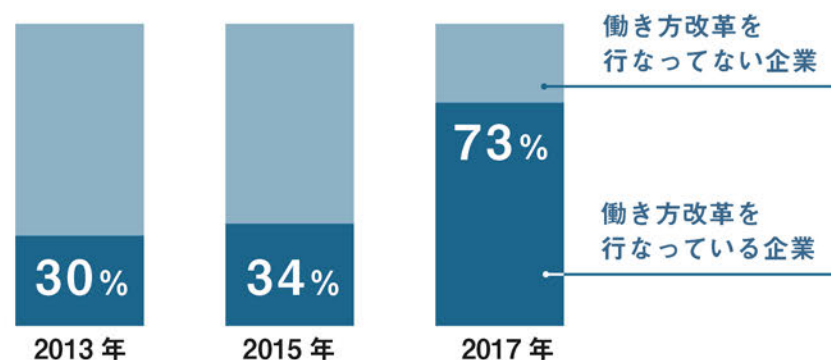
OFFICE DESIGN

オフィスデザイン / 働き方改革

近年は「働き方改革」により、ワーカーが長い時間を費やすオフィス空間の重要性が益々高まっており、当社グループ事業にとって追い風となっております。

働き方改革の実施状況

出典：「働き方改革の実務調査 2017」（デロイト・トーマツコンサルティング）を基に株式会社ドラフトにて作成



オフィス施策を実施する上での重要項目

出典：「大都市圏オフィス需要調査 2019 春」（ザイマックス不動産総合研究所）を基に株式会社ドラフトにて作成



OUR WORKS

時流を的確に捉えたコミュニケーションやウェルビーイングを促進する環境

多用途に使える階段状の打ち合わせスペースや、社員のウェルネス向上のためのカフェスペース、さらにジムやラウンジスペースを充実させる企業も増えております。

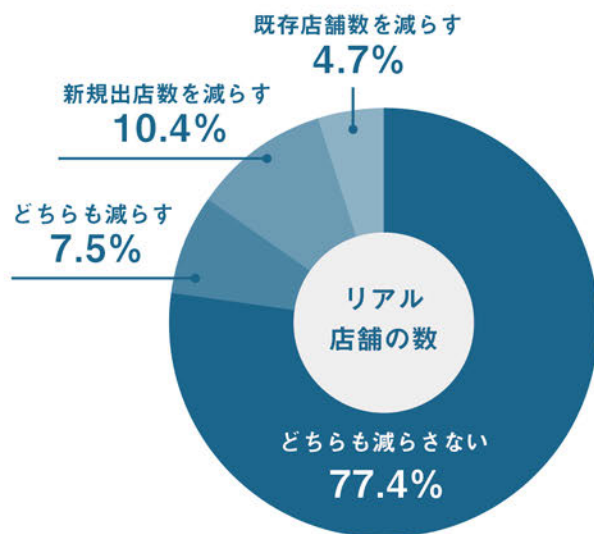


COMMERCIAL SPACE DESIGN 商空間デザイン

EC市場が拡大を続け、実店舗の在り方が問われるようになってきている小売業界。当社グループでは便利さ以上の価値や体験、ブランディング向上を促すデザインを仕掛け、空間を訪れる価値を創造しております。

リアル店舗（既存店・新店）の出退店方針

出典：「Eコマース × リアル店舗のこれから（BZ空間誌 2018 夏季号）」（CBRE）を基に株式会社ドラフトにて作成



既存店舗数も新規出店数も「どちらも減らさない」を選択した最多理由

- ・消費者に買い物体験を楽しんでもらうため
- ・認知度向上を含むブランディングにはリアル店舗が必要なため

OUR WORKS

STYLE & PLAY GREAT YARD

STYLE @ PLAY
GREAT YARD



体験的な楽しさや、SNS検索・発信を重視するミレニアル世代へ向けた「ファッション×スポーツ」をコンセプトに、企画から外観及び内装デザインを担当しております。

Zoff MART

Zoff MART



“買い物体験”を楽しむ仕掛けとして、「スーパーマーケット」と「ポップアート」の要素を融合した全く新しいコンセプトで新たな価値を創造したショッップ。他店舗にも同コンセプトが採用されております。

COMMUNITY DEVELOPMENT

都市開発・環境設計

次の時代をつくる商環境の在り方や、スマートシティ実現に向け広がる当社グループの事業領域。表層だけのデザインではなく、社会の課題に対するソリューションを提供しております。

国土交通省が掲げる「スマートシティ」への取り組み。

都市の持続可能性は、世界中の人々の大きな関心ごとに。日本でも持続可能な経済社会システムを実現する「環境未来都市」構想が進められており、当社グループでは国土交通省のスマートシティモデル事業に選定されたプロジェクト等の環境設計を行なっております。

ONGOING PROJECTS

柏の葉スマートシティ (仮称)141街区オフィスビル計画

街のイメージを作り、開かれた新しいオフィスの形として、141街区オフィスビル計画の環境設計を担当しております。



(注)柏の葉は2019年5月に国土交通省のスマートシティモデル事業「先行モデルプロジェクト」に選定されました。

都内駅前周辺の商業施設開発プロジェクト

企画からプロジェクトに参画。街のカルチャーを守りながら共存する新たなスポットを生み出す都市計画・環境設計を行なっております。



PRODUCT DESIGN オリジナルプロダクトデザイン

ないから作る。という発想から
生まれたプロダクトブランド。

1101°

NIHYAKU-ICHI-DO



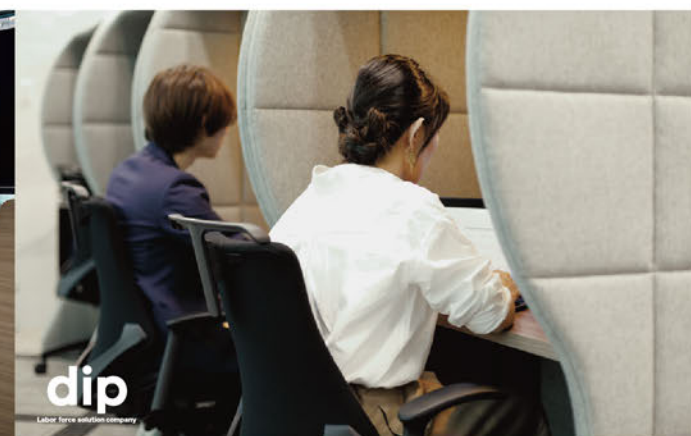
最適なABW（アクティビティ・ベースド・ワーキング）を実現するプロダクト。

オフィス内に多様な環境を作り、従業員が作業内容に応じて好きな席に移動できる働き方「ABW」を導入する企業が増えています。集中作業ブース「COOM」や、グループワークのコミュニケーションを促すデスク「LTL」など、201°のプロダクトでは「置くだけ」でABWを可能にする製品を数多くデザインしております。

ABWを取り入れた働き方の一例



※ABW(アクティビティ・ベースド・ワーキング)は、オランダのコンサルティング会社 Veldhoen+Company 社により提唱された概念。

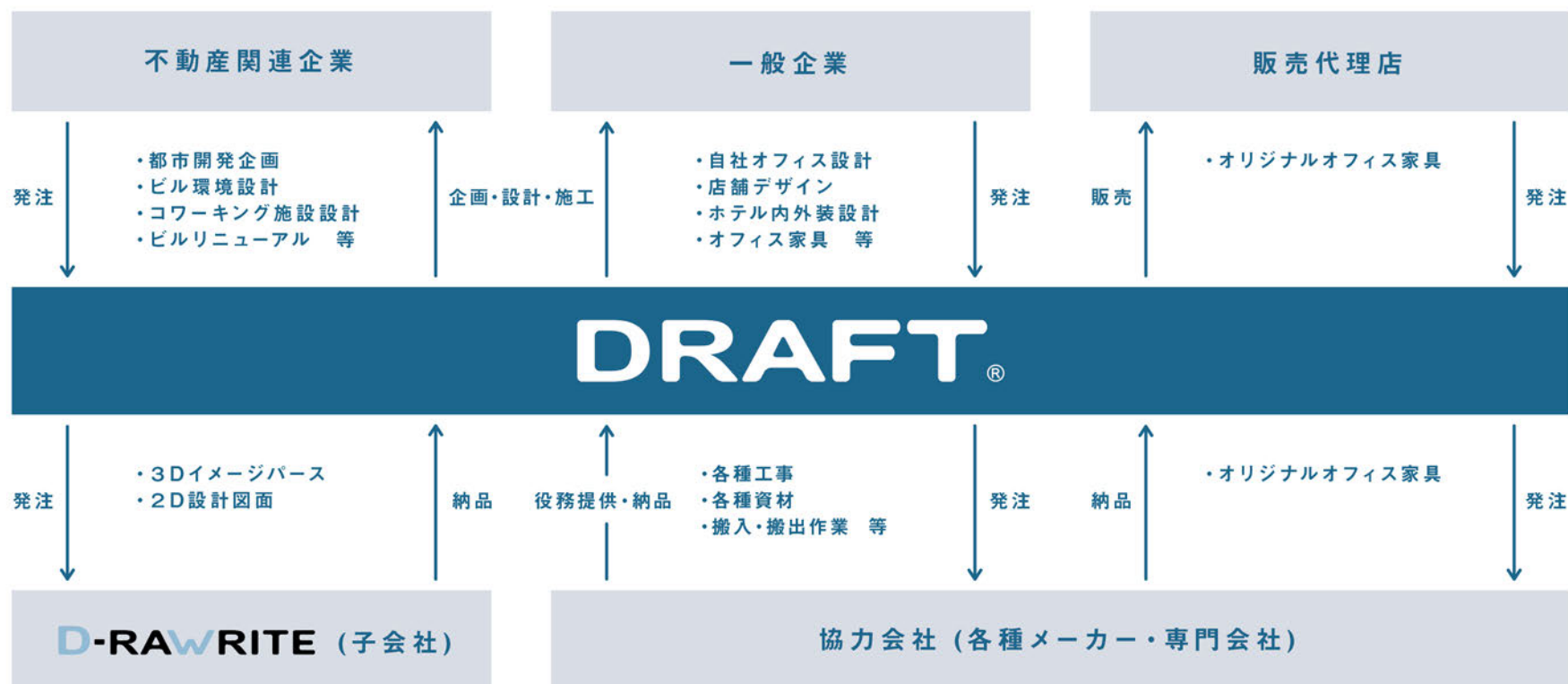


BUSINESS FORM

事業系統図

当社グループは、空間創造に関わる総合的なデザインを企画からトータルで提供しております。3Dイメージパースはフィリピンにある子会社（D-RAWRITE INC.）と連携し制作しており、お引き渡しまでは外部協力会社と連携し、コストの最適化や品質管理の徹底を行っております。

[事業系統図]



02 ADVANTAGES

- 01 当社グループの創り出すデザイン
- 02 国内外での受賞・メディアによる外部評価
- 03 デザインを可能にする体制
- 04 積極的なデジタルテクノロジーの導入
- 05 デザインによるCSRとSDGsへの取り組み

DESIGN 当社グループの創り出すデザイン

■ 経営者の課題意識を的確に捉え、デザインによるソリューションと企業価値を高める空間を提供しています。

WORKS 株式会社トリドールホールディングス

企業のイメージだけでなく、業界のイメージまでも塗り替えるようなオフィス環境を構築し、課題解決から企業の成長を促す空間を創造しています。

朝日新聞 2019年10月24日朝刊 6ページ東京本社



①本社内に仮眠室があり、リフレッシュできるトリドールホールディングス提供のハムモックや寝転ぶスペースも

寝そべて仕事OK

「丸亀製麺」新本社

気分転換に「お昼寝」もどうぞ。讃岐うどんチェーン「丸亀製麺」を展開するトリドールホールディングスが、仮眠室や寝そべて仕事できるスペースを東京都渋谷区の新社につくった。働きやすさを向上させ、多様な発想を生み出しやすくする狙い。採用に苦戦する外食産業の中でも人材が集まる企業をめざす。

最適な場所や時間を自由に選ぶオンライン発祥の働き方「アクティビティ・ベースド・ワーキング」(ABW)を導入。来客と打ち合わせするエリアには、購入も

可能なアート作品が並び、定期的に本を入れ替える本棚も設置して社員の感性を刺激する。

執務エリアには固定席はなく、テーブルの中央にあえて植物を置いて視界を遮るようにして、適度にプライバシーを保てるように工夫した。

外食産業はほかの業界に比べて給与が低く、勤務が過酷な印象が強い。栗田貴也社長は「外食産業へのネガティブなイメージを払拭して優秀な人材を集め、世界の外食企業と戦いたい」と話した。

(長橋亮文)



©朝日新聞社 無断複製転載を禁じます。すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。

AWARD 世界各国で注目度の高いアワード受賞

■ 当社グループのデザインは国内のみならず、デザインへの感度が高い世界各国で国際的アワードを受賞しております。



2015.06

Liveable Office Award 2015 (香港)

最優秀賞受賞 スモール&メディアム部門

大手オフィス家具メーカーHerman Miller社が社員が「Liveable」に働けるオフィスを表彰。スモール&メディアム部門でWantedlyのオフィスがNo.1を獲得。



2017.04

SPARK AWARD (米国)

世界からデザイン作品が集結 銅賞を受賞

NYで開催されるデザイン分野を網羅するコンペティション。毎年世界80カ国以上から様々なデザイン作品が集結。スペース部門においてディップ株式会社のオフィス空間がブロンズ賞を受賞。



2018.04

インテリアプランニングアワード (日本)

インテリアプランナー協会主催

2年に一度日本インテリアプランナー協会が開催する「インテリアプランニングアワード」にディップ株式会社のオフィス空間が選出。



2018.10

SBID International Design Award 2018 (イギリス)

2年連続選出 ロンドンに集結

Society of British Interior Design(英国インテリアデザイン協会)が毎年ロンドンで主催するSBIDアワードでは、2018年、2019年と連続出場。



2016.11

INSIDE Awards 2016 (ドイツ)

単独で決勝プレゼン選出

建築の世界的祭典WAFと同時間開催されるインテリアのアワード「INSIDE」にZoff Martが選出。ベルリンの決勝プレゼンでは日本人として単独出場。



2018.04

A' Design Award & Competition (イタリア)

世界最大級のデザインコンペ

世界各国のさまざまなブランドや製品を表彰するA'Design Award & Competition。これまで複数のプロジェクトで銀賞および銅賞を受賞。



2018.06

International Design Awards 2018 (米国)

アメリカの国際的デザインアワード

建築・インテリア・プロダクト・ファッションなど多様な作品があつまる国際的デザインアワード。複数のプロジェクトでHonorable Memtionに選出。



2018.11

Interior Design Best of Year Awards (米国)

COOMが大賞 NY発インテリアデザイン賞

アメリカを代表するデザイン雑誌「Interior Design」が主催するBest of Year Award(BOYA)。201'のプロダクトCOOMがデスクカテゴリーで大賞を受賞。

MEDIA 国内外問わず様々なメディアに

当社グループのデザインや取り組みは、プロジェクト実績やインタビューと共に、数々の雑誌・書籍・メディアに取り上げられています。



2018.08
WORK STYLE BOOK vol.2
 [ワークスタイルブック vol.2] 2018年8月31日に発売
 DRAFT表参道オフィスが掲載



2018.12
OFFICE RENOVATION GRAPHICS
 書籍「グラフィックス×リノベーションでつくるこだわりのオフィスデザイン」(出版元:バイインターナショナル)



2018.11
話題のショップをつくる注目の空間デザイナー・建築家100人の仕事
 書籍「話題のショップをつくる注目の空間デザイナー・建築家100人の仕事」(出版元:バイインターナショナル)



2018.09
CONFORT
 No.164号/2018年9月5日発売の月刊誌の10月号「有機的なオフィス」特集にて、201'のプロダクト「COOM」が掲載。



2018.10
SHOTEN KENCHIKU
 同業他社の掲載がない中、特にワークスタイル特集では、毎回大きく取り上げられるDRAFT。
 [月刊商店建築] 2018年10月号掲載



2019.12
KENCHIKU CHISHIKI
 プロジェクト実績だけでなく、さらに専門的な雑誌の納まり特集にも。
 「建築知識」12月号の建築の納まり特集に、DRAFTが手がけたプロジェクトが掲載。(出版元:X-Knowledge)



2019.10
SHOTEN KENCHIKU
 商店建築12月号増刊「Creative Office Design—多様なワークスタイルを支える空間デザイナー—」[SHARE&COWORKING SPACE]特集に、DRAFTが手がけたプロジェクトが掲載。

appeared on TV

世界160カ国・地域に配信。
 NHK WORLD出演

2018.03 NHK WORLD TV 「DESIGN TALKS PLUS」に出演

NHK WORLD「DESIGN TALKS plus」にクリエイティブディレクターの山下泰樹が出演いたしました。パーソナリティのお二人と共に「オフィス」をテーマに、働き方やオフィスデザインの未来についてお話しさせて頂いております。

YOKOHAMA FC

横浜FC オフィシャルクラブ
 トップパートナーに就任。
 2019シーズン

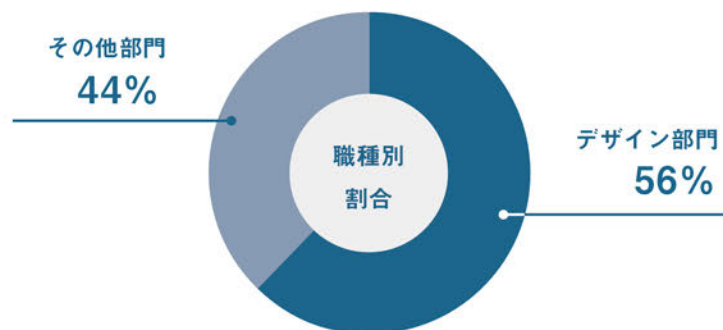


DRAFT®

DESIGN 当社グループの創り出すデザイン

■ デザインを主軸に意思決定をする組織。だからこそ発揮する創造性。

当社グループでは従業員の約6割がデザイン部門に所属。
代表取締役自らもデザインを行う組織として
デザイン力と企画力を発揮した提案を行なっております。

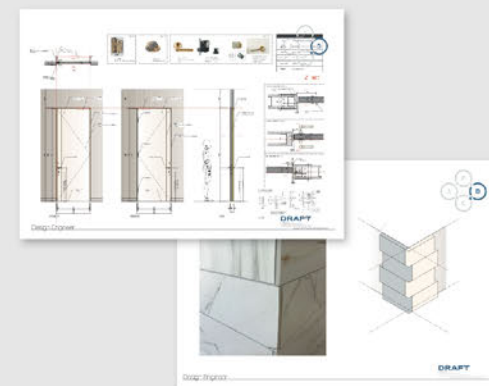


定期的に行われる勉強会により、一人一人がデザインに対する見識を深め、常によりよい提案を生み出し続けることが当社グループの強みとなっております。

Example

企画制作部
テクニカルデザインチーム

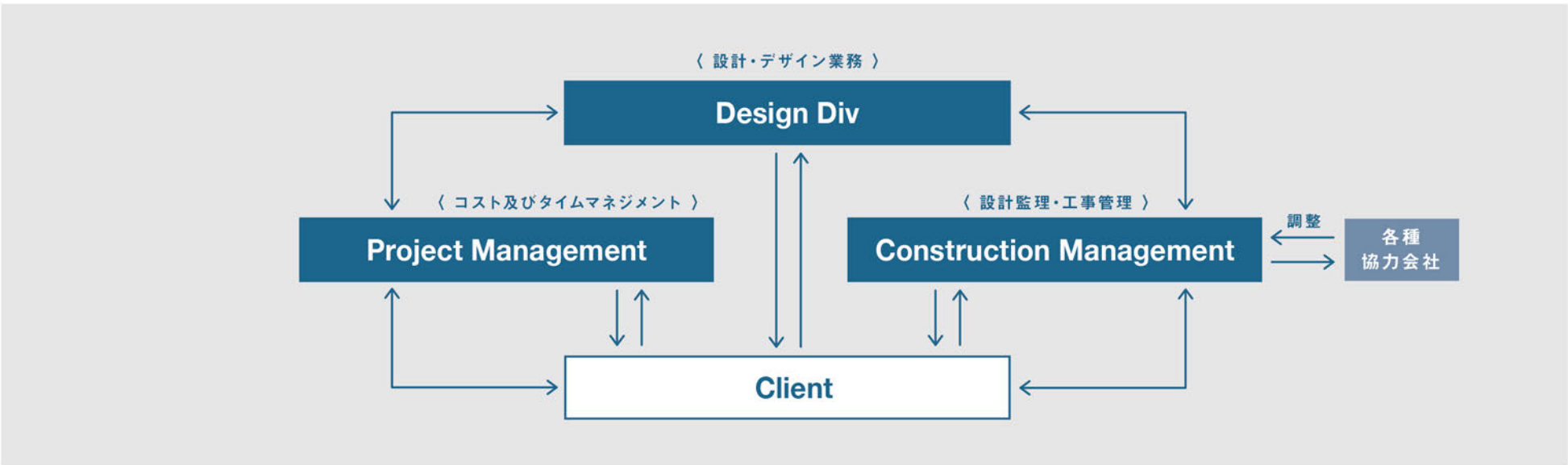
「ディティール表現」
空間デザインに置いて
重要な要素を学ぶ



PROJECT FLOW デザインを可能にする体制

当社グループでは、デザインを中心に位置付け、分業体制による専門性を持ったプロジェクトマネジメントとコンストラクションマネジメントで、細部にまでこだわったデザインと設計の実現を可能としております。

[PROJECT FLOW]



業務内容の高度化と業務規模の大型化に対応し、組織として業務を実施する体制を強化。

さらなる案件の大型化に備え、2020/3期集中的に人員拡充、組織体制強化を実施。



+20人



DRAFT Innovation 提案の武器となる再現度の高い3Dイメージパース

分業体制による専門性及び品質の向上のみならず、生産性が向上。

クライアントと完成イメージを共有する上で重要なツールである再現度の高い3Dイメージパースは、専門技術を持ったD-RAWRITE INC. (子会社)で制作をしております。膨大な時間を要する3Dイメージパースの制作を分業することで業務効率の向上に繋がっております。



- ・ 分業による専門性の向上
- ・ ワークライフバランスの充実
- ・ 3Dパース品質向上による提案力の強化
- ・ 海外での事業拡大を見据えた語学教育

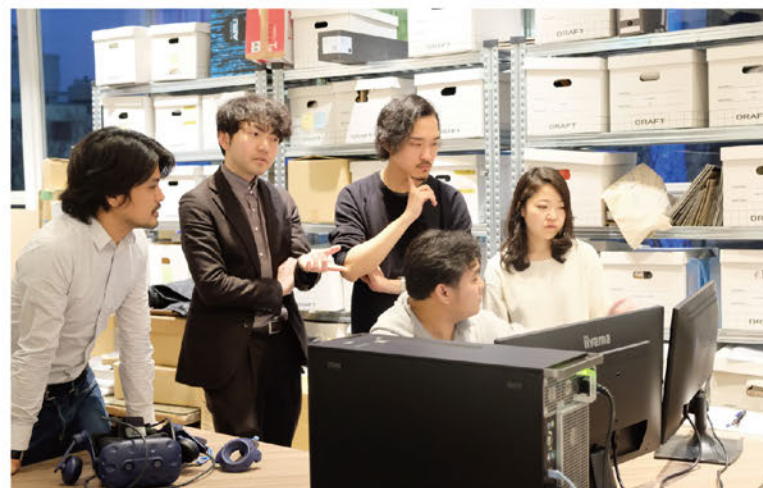
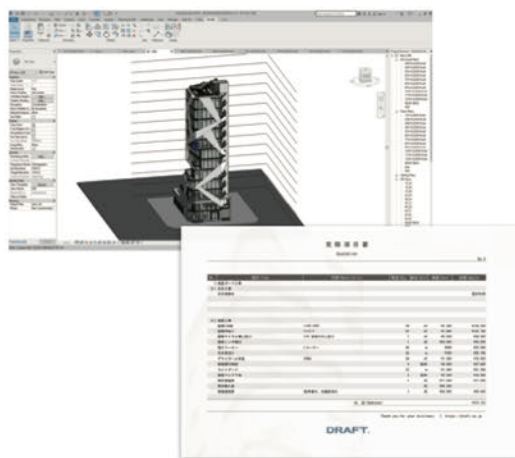
DRAFT × IoT デジタルテクノロジーへの取り組み

一般的にデジタル化が遅れていると考えられる建設業界において、当社グループは、より新しい発想で業務に取り組めるよう、デジタルテクノロジー導入への積極的な投資を行っております。

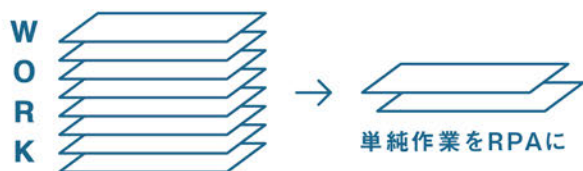
BIM × RPA

面積の測定から素材の数量を自動算出し、見積り作成までを行う仕組み。

作業時間の大幅な削減とデータの正確性向上に繋がっております。



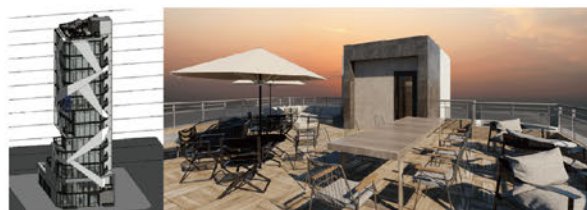
RPA Robotic Process Automation



単純作業の自動化

- ・プロジェクトの見積取得及び作成
- ・類似素材のサンプル取り寄せ依頼
- ・メーカーへの在庫及び納期の確認 等

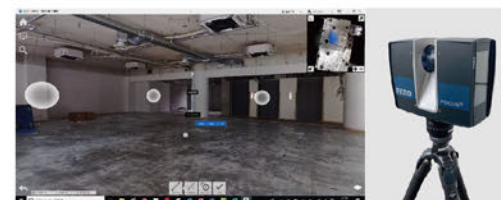
BIM Building Information Modeling



多様なデータが一元化

3D、平面図、展開図、仕上げ等、プロジェクトに必要な資料が整合化され、一つのデータに集約されます。

SCAN 3D Scanner FARO



瞬時に正確な空間データを取得

誤差わずか1mm以内の正確さで、複雑な空間もボタン一つで測定しデータ化されます。

Corporate Social Responsibility 企業としての社会的責任を、デザインのカ

Design

Corporate Social Responsibility

持続可能（サステナブル）な社会の実現に向けてSDGsの理念に則り、「デザイン」で社会貢献を目指しています。

「持続可能な開発目標（SDGs）」

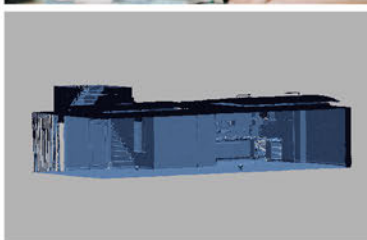


世界を変えるための17の目標



DSR Vol.1

セブ島の子供たちの未来をつくるデザイン教育





03 GROWTH STRATEGY

成長戦略

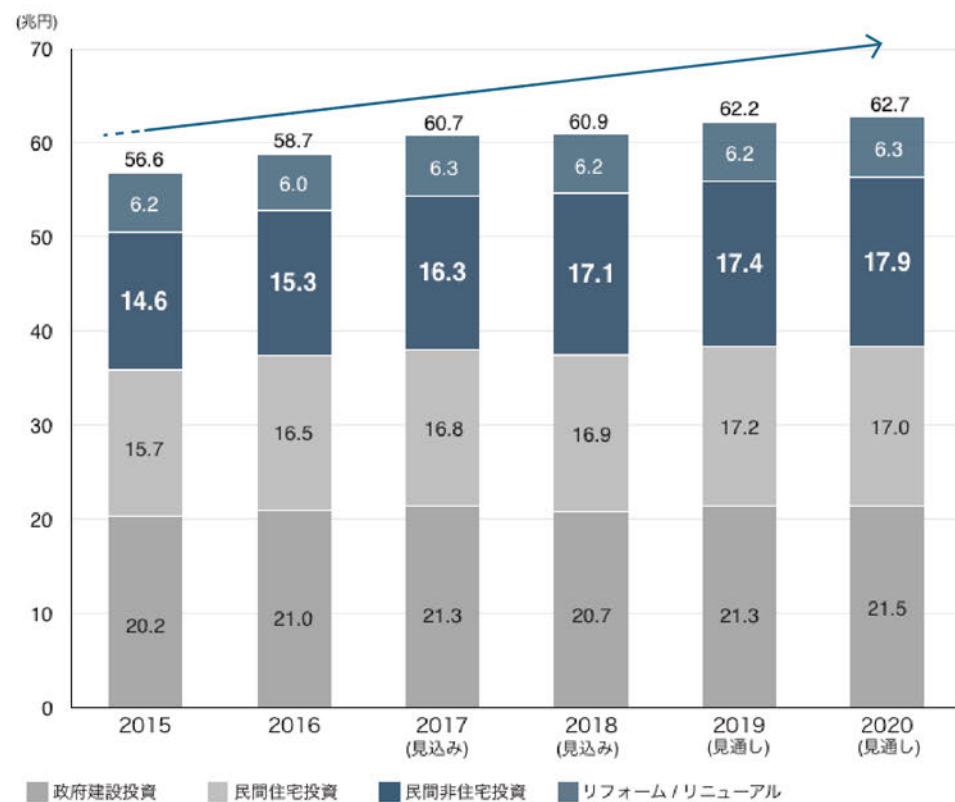
拡大していく不動産・建築市場と、
ライン拡張をしながら広がる当社のフィールド。

OUR MARKET 市場動向

建設投資額は回復傾向が続き、今後も増加する見通しです。

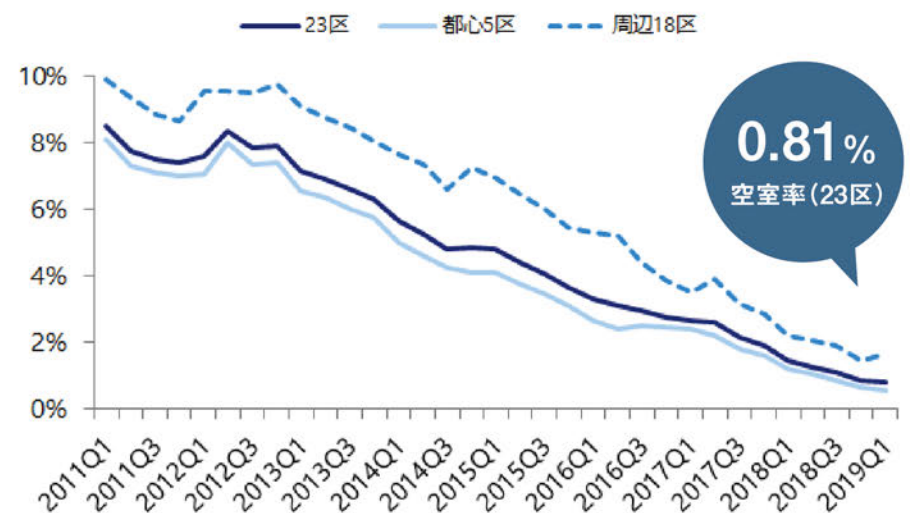
また東京23区並びに周辺区域において、オフィスの空室率は非常に低い状況が続いております。

図表1：名目建設投資額の推移（年度）



出典：「建設経済モデルによる建設投資の見通し（2019年9月）」（建設経済研究所）を基に株式会社ドラフトにて作成

図表2：空室率（エリア別）



	2018Q1	2018Q2	2018Q3	2018Q4	2019Q1
空室率(23区)	1.45%	1.29%	1.10%	0.87%	0.81%
空室率(都心5区)	1.22%	1.04%	0.84%	0.69%	0.55%
空室率(周辺18区)	2.21%	2.07%	1.92%	1.46%	1.65%

都心5区：千代田区、中央区、港区、渋谷区、新宿区

周辺18区：東京都23区の内、上記都心5区に該当しない区

出典：「オフィスマーケットレポート 東京 2019Q1」（ザイマックス不動産総合研究所）を基に株式会社ドラフトにて作成

OUR MARKET 市場動向

常に新しい価値を作り出してきた創造力は、様々な領域へと拡大を続け、開発ラッシュの追い風もあり、注目度の高い大型開発にデザインだけでなく企画から参入しております。

さらに広がる都内大型ビルの開発ラッシュ

オフィス続々 東京大変貌

東京都心のオフィス街が大きく変わろうとしている。2019～23年までに建つ大型ビルはおよそ80棟。東京ドーム68個分に相当する。人手不足や働き方改革が追い風となっているが、好況は続くのか。

渋谷や虎ノ門…東京ドーム68個分
採用増へ職場刷新
働き方改革も追い風

「若者の街」のイメージが強かった東京・渋谷が大きな変貌を遂げつつある。1日渋谷駅周辺を中心にビルの開発が進み、「オフィス街」としての色を濃くしている。今年からはさら

る動きもある。IT企業を中心に人手不足が深刻になり、採用への好影響を期待して立地や見栄えがよいビルに移る企業も目立つ。顧客情報の流出事故

都心部で完成する主な大型オフィスビル		
2019年	ビル開発名	完成年月 延床面積(㎡)
	日本橋區町三井タワー	2019年3月 6万800
	渋谷スクランブルスクエア	19年9月 5万4800
	(原宿)虎ノ門ヒルズビジネスタワー	19年12月 5万2300
2020年		
	東京ワールドゲート	20年3月 5万9000
	豊洲ベイサイドクロスタワーA-C	20年4月 5万6200

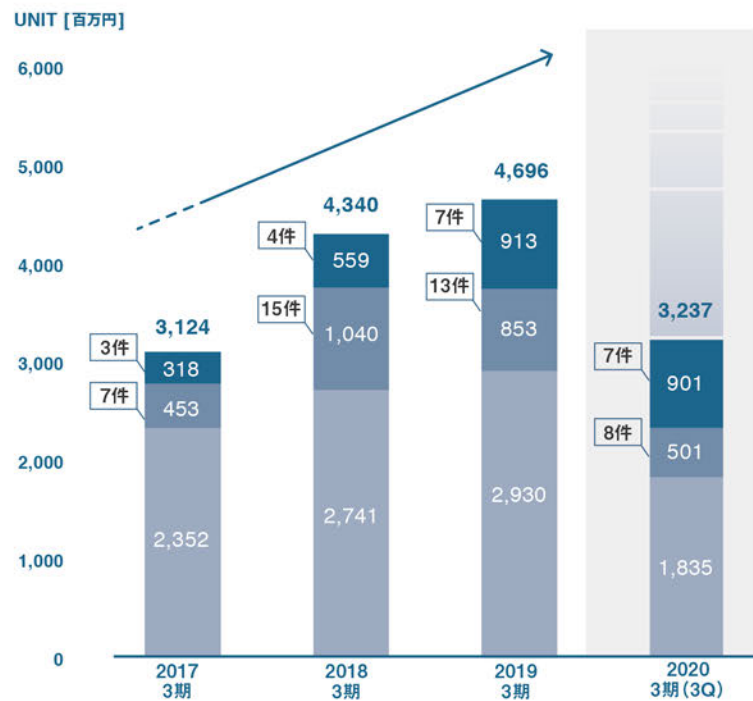


(中略)日経ヴェリタス 2019年1月27日

大手企業との取引拡大により案件の大型化が進行。

大手不動産会社・大手商社・大手IT企業等からの引き合いが増え、大規模オフィス(大手町・渋谷・福岡の再開発ビル等)の内装デザイン、都内駅周辺開発計画のランドデザイン及び設計施工等、案件の大型化が進行。

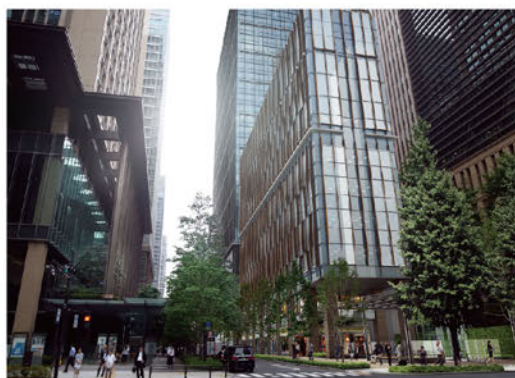
案件規模別売上高推移



■ ~50百万円 ■ 50~100百万円 ■ 100百万円~

DRAFT.

× 大手総合ディベロッパー

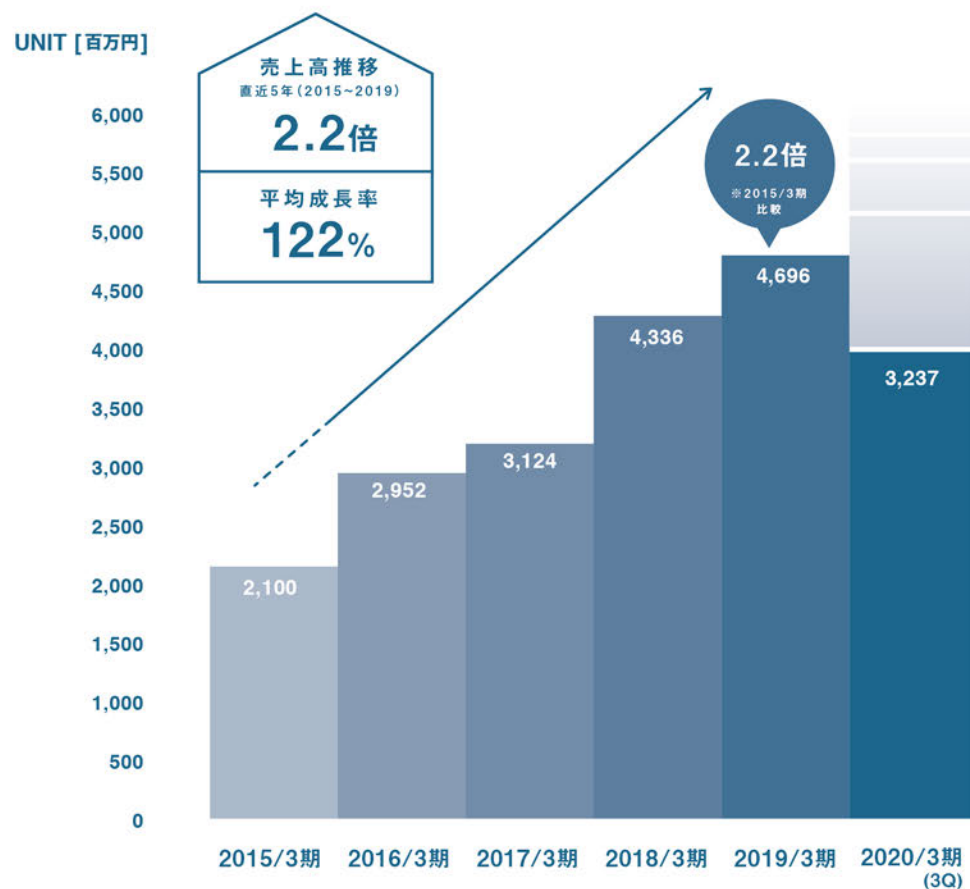


BUSINESS RESULTS

業績推移

当社グループの売上高は創業以来増収を続けており、「収益の安定性」と「新しい挑戦」のバランスを大切にしております。設立当初よりヒューマンエクスペリエンスの向上を実現する新しい空間のデザインにより事業を拡大しております。

売上高推移

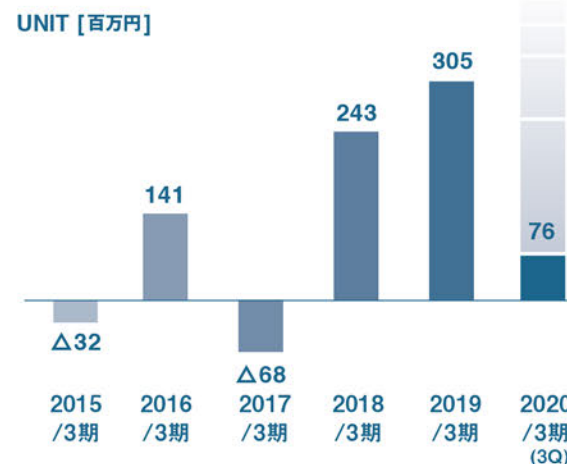


管理会計上の利益率



(注) 売上高から直接外注費及び材料費を除いた利益の率

経常利益推移

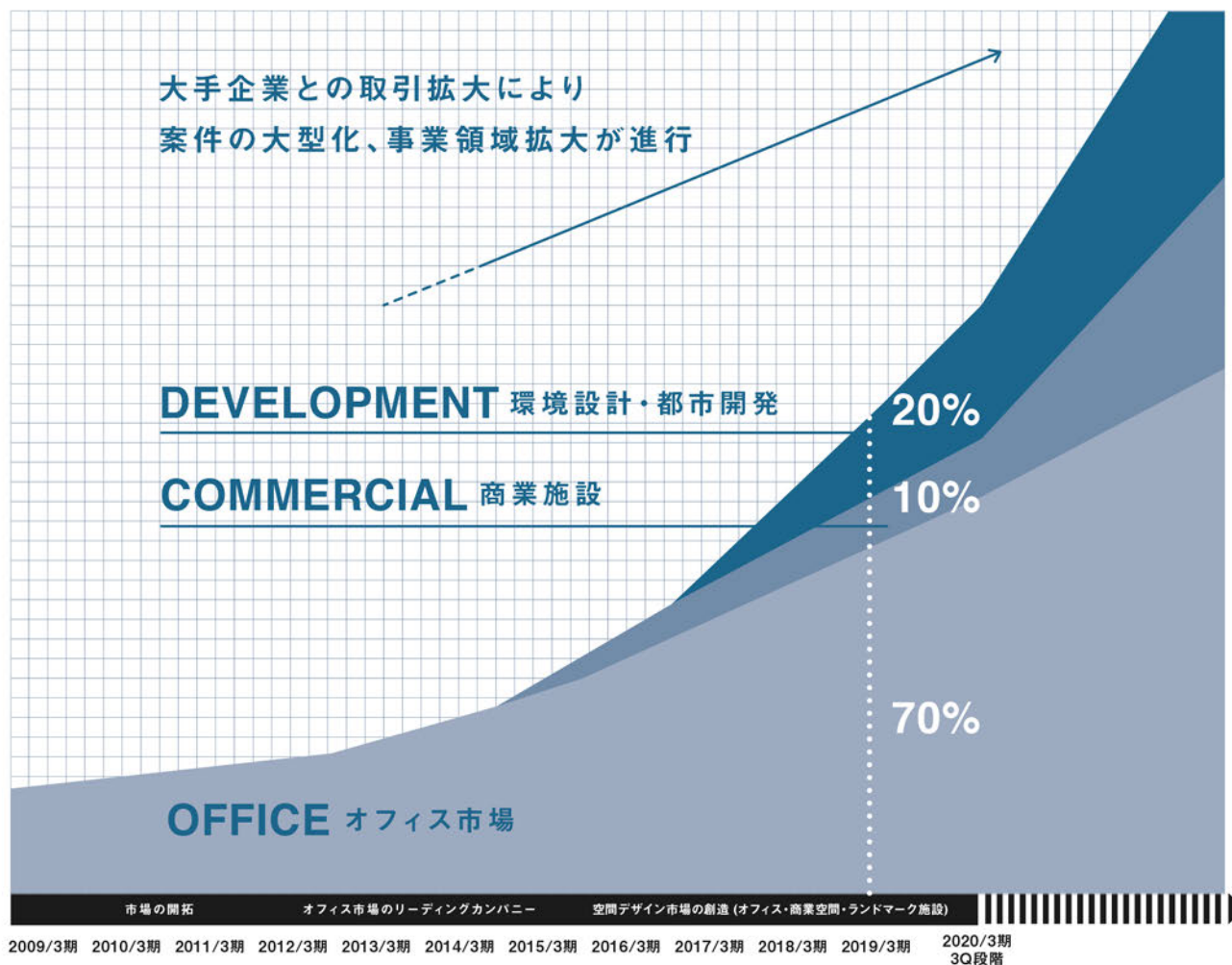


※当社は、2018/3期より連結財務諸表を作成しております。

2017/3期以前については、「会社計算規則」(平成18年法務省令第13号)の規定に基づき算出した各数値を記載しておりますが、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく、有限責任あずさ監査法人の監査を受けておりません。

OUR FIELD 拡大を続ける当社のフィールド

クライアントの大型化、オフィスビルや商業施設の開発が増加し、更には環境設計や都市開発へと当社グループの事業領域は益々拡大しております。今後は環境設計・都市開発においてもソフト（設計）だけでなく、ハード（施工）を含めたプロジェクトも視野に入れ、更なる事業拡大を目指します。



都市開発などの大型案件

設計から施工までを包括し
飛躍的な向上へ。



設計・施工のプロジェクトに対する金額は非常に大きく、設計のみと比較し、売上は飛躍的に向上します。
また商空間や都市開発は社会への発信力が強く、その話題性から今後更に拡大できる分野と捉えております。

デザインの広がりと共に。

デザインが為すべきこと、デザインに求められることは益々高まり、今後もオフィス市場の売上も向上を見込んでおります。

OUR FIELD

拡大を続ける当社のフィールド

弊社が手がけた大型案件の事例



CyberAgent
1,487㎡ / Shibuya-ku, Tokyo / 2019.5



三菱地所 丸の内1-3計画
Marunouchi, Tokyo / on-going

DRAFT担当: 設計・デザイン監修・基本設計
コンセプト・事業企画策定



GA TECHNOLOGIES

GA Technologies
3,380㎡ / Minato-ku, Tokyo / 2019.2

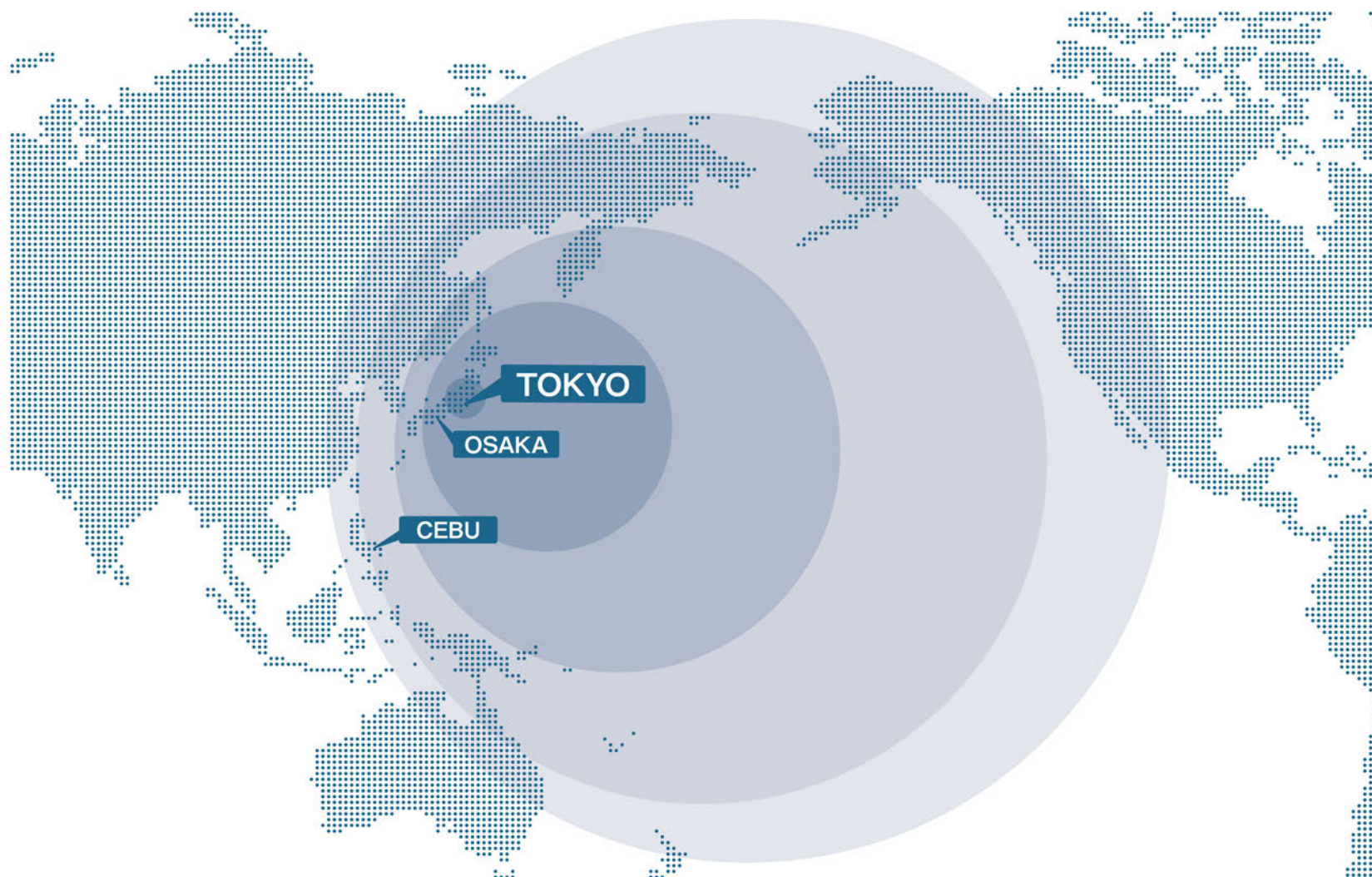


TORIDOLL Holdings
3,439㎡ / Shibuya-ku, Tokyo / 2019.8

OUR FIELD 拡大を続ける当社のフィールド

当社グループは日本で有数の大型案件を手がけるだけでなく、既に海外オフィスやショップのプロジェクトを受注する等、海外からのデザイン依頼も増加しております。

今後、海外子会社の機能拡充や従業員の語学教育の充実を通じて、環太平洋市場での躍進を目指します。



DRAFT®